

5月17日 礼文高校でも、認知症講座開催

「認知症って、どんな病気？」

～認知症の理解・わたしたちにできること～

全校生徒26名が、石黒先生の認知症講座を受講しました。50分という短い時間でしたが、やすおじいちゃんのスライドを観ながら、認知症を発症した家族への接し方などを学びました。ぜひ、これからの生活に役立て欲しいものです。

脳の状態、記憶のしくみについては、事前に秋田先生よりレクチャーを受けて臨み、認知症への理解を深めました。



視覚
障害
体験学習

やすおじいちゃん物語

岩手医科大学神経内科・老年科准教授 高橋 聖



続けて、社協職員を講師として、1学年11名が視覚障害体験に挑みました。アイマスクを装着しての歩行は、不安感や恐怖心があり介助役との信頼関係が重要とわかりました。